

2024年度・第7回未来会議(全体会)議事録

鹿ノ台未来まちづくり会議(未来会議)副会長(会長代理) 黒部 實
副会長兼書記・広報 伊藤 智子

日時: 2024年10月20日(日)13:30~15:25

場所: 西集会所

出席者(順不同、敬称略):

黒部 實(副会長)、伊藤 智子(副会長・書記・広報)、鎌田 卓(事務局長・会計)、
黒田 勝行、山田 勲、渡辺 昇
欠席: 塚本 麻由、山田 修、

配布資料: ① 令和6年度第7回(10月)未来会議(全体会・分科会)議題(案)
② 春まつり出店応募事業者一覧(いこま応援マルシェ・たこ焼ひよっこ・カフェ
バル・株式会社大近・ゆりゆりBOOKS)
③ 三月イベントグルメ出店者について
④ R6月度 鹿ノ台コミバス乗車実績(確定値)
⑤ 令和6年4月~令和7年度③月度 生駒市コミュニティ『たけまる号』
(鹿ノ台線)乗車実績&収支

会長代理より

先日、菊地連合会長より未来会議幹事会に対して、鹿ノ台の現状と課題についてまとめた内容をご説明頂いた。自治連合会では、この現状認識に基づき、今後に関する議論を進め、たたき台を作成していくことになる。後ほど、この件については山田勲連携担当役員にご説明頂く。

子育て分科会

水遊びイベントとお月見会の報告:

子育て分科会では9月14日(土)、中央公園にて未就学児向けの「水遊び」イベントを実施した。その翌日の9月15日(日)の夕方(18:30~19:30)には、子育て分科会有志の主催で、中央公園にて「みんなでのお月見と手作りランタン絵付け体験」という親子向けイベントを実施した。水遊びイベントには40名ほど、お月見会には100名ほどの親子の参加があった。

緑の基本計画の改定について:

来年の1月頃より生駒市の「緑の基本計画」の改定プロセスが開始される。このプロセスで公園利用のあり方について意見を述べる機会を頂けるので、皆さまからのご意見も適宜私の意見に反映していきたい。日程が迫ったらまたご相談させて下さい。

他方で、先日の菊地連合会長のご説明の通り、鹿ノ台でも街区公園の維持管理費が連合予算を圧迫しており、また、花壇整備に関しても負担感が増している。鹿ノ台の周縁緑地も ECOKA 委員会の尽力がなければ今も荒れた状態であったと思われる。計画改定を機に、今後の緑地の管理のあり方についても現実に即して検討していただく必要がある。この問題について自治連合会や未来会議で話し合い、市の自治連合会のメンバーにも相談しつつ、市に申し入れていく必要があるのではないか。

情報：「緑の基本計画」は10年に一度改定することが決められているが、すでに10年を過ぎても改定が行われていなかった。生駒市は緑に関して意識が高く、住民も同様である。生駒市には真弓に奈良県の北和地区で唯一の「花のまちづくりセンターふろーらむ」がある。

鹿ノ台春まつり

オータムフェスタの「夢画」の展示に「春まつり」を題材とした作品が7点出展されているので、是非ご覧いただきたい。

キッチンカーについて：

キッチンカーの申込書を市に提出したところ、いこま応援マルシェ・たこ焼ひよっこ・カフェバル・株式会社大近・ゆりゆりBOOKSの5団体から応募があった。「いこま応援マルシェ」は多数のキッチンカーをとりまとめおり、今回はここから5台お願いした。今年は全部で10台の出店を予定しており、「いこま応援マルシェ」からは、13台ほど選んでもらえれば、そのうちから10台出店するよう調整すると返答頂いている。

この提案に従い、たこ焼き、唐揚げ、やきそば、イカ焼き、ふりふりポテト、ピザ、お好み焼き、クレープ、スムージー、タピオカドリンク、ジェラートに加えて、韓国料理(ヤンニョムチキン・チヂミなど)、台湾料理(ルーローハンなど)、アサイーヨーグルトの14台で依頼し、先方で10台に調整していただくことでどうだろうか。
⇒承認

「ゆりゆり BOOKS」は中古の子供向け絵本をテントで展示販売する事業者だが、依頼してはどうだろうか。⇒承認したが、後述の通り鹿ノ台 Womens 'Base(昨年フォトブースとお菓子つかみ取りを実施)から応募があったので、場所が不足するという理由で、「ゆりゆりBOOKS」への依頼は行わないこととした(幹事会決定)。

コンサート・フリマ・マルシェ等の現時点での応募について：

コンサートは、公募が3グループあった。その他は、Toiro の関係団体から数グループ出演していただく。全体で多くて7グループ程度となる。

マルシェには「あゆみとプティパ」(手作り雑貨等)から応募があった。鹿ノ台 Womens 'Base からは、フリーマーケットと子供向けの魚釣りゲームの2企画で応募が出されている。

その他、川柳のグループと太極拳サークルが前回同様の形で参加される。

商店街との協賛について:

「春まつり」共通シールを作成し、商店街の店舗でお弁当やパンなどに貼るという形で協賛していただくことを考えている。「いそかわ」に協力していただけることが決まっている。ディアーズキッチン、バンビカフェを通じてホットドッグを販売するが、その他の商品で協力していただけることになった。「とりあん」も特別商品の用意を検討していただくことになった。

協賛商品に貼る「春まつり」シールは、コスト圧縮のため用紙を購入して自作する方向で検討する。

コミバスの乗車実績

R6 月 9 月度は1日あたり67.5人、前年同月比で121.4%、対運行経費収入比率は35.43%(見込み)で、生駒市の基準30%をクリアする見込みだ。

鹿ノ台の現状と課題

山田勲連携担当役員からの報告:

結論から言うと、自治連合会の収支が急激に悪化しており、赤字転落した年もある。このままでは繰越金も数年で底をつき、運営が破綻する可能性が高い。

収入の部では自治会費収入の微減が続く中、資源回収による収入が当初と比べて4割ほど減少している。新聞を購読しない家庭が増えたこと(紙)、ビールの摂取が減っていること(アルミ缶)などが理由として考えられる。資源ゴミを通常のゴミ回収に出しておられる方も少なくない。

支出の部では、公園維持管理費(街区公園の整備費)が上昇を続けている(今年度は約353万円)。生駒市からの委託料(約267万円)では足りず、連合予算で補填しているが、今後もさらなる上昇が見込まれる。

公園維持管理業務委託料は、住民が街区公園の整備を行うことに対する経費であり、事業者への再委託を前提としていない。そのため、事業者への支払額が増えたことを理由に委託料の引き上げを求めることは本来できない。しかし、住民による街区公園の整備自体が難しい現実について、市に対して理解を求め、解決策を相談していく必要があるだろう。

その他の大きな支出には、委員会等助成金として約389万円、納涼祭経費として約324万円、人件費(事務員さん3名)として161万円がある。委員会の皆さん、住民の皆さんにこうした現状を良く理解していただき、収支の改善に向けて取り組んでいきたい。

具体的に例を挙げると、「結ネット」については、普及率が低いことを鑑み、大きな判断をしていかざるを得ない。各委員会は、外部からの資金調達に取り組んでいただきたい。また、集会所の利用がいつからか無料化されたが、建替えが必要な集会所が多い中、有料化も検討していかざるを得ない。

意見： この問題について解決策を検討する臨時のチームを招集すべきではないか。

意見： 連合会長が解決策をいろいろ考えておられる。優先順位の判断については納得のいく形でご説明頂けるだろう。

連携担当委員： 納涼祭は300万円を優に超える経費をかけているが、春まつりはわずか数万円で実施できている。納涼祭も花火だけにするか、春まつりのやり方を踏襲して経費を節減したらいいのではないか。

意見： ボランティアベースで安くイベントを実施するには、人手を確保していかねばならない。春まつりもオータムフェスタも実行委員が高齢化しており、来年、再来年も実施できる保証はない。老人会も世話人のなり手がいないため、市内でも減ってきているという。イベントへのニーズは高いが、今後の担い手が見えない。

意見： できなくなったら活動自体がなくなることもやむを得ないだろう。必要があれば、次の世代が再び違った形で復活させていくこともあり得る。

その他

役員名簿の発行について(黒田さんより):

10月の連合役員会の議事録に、個人情報保護の観点から役員名簿の発行について11月の連合役員会で決議すると掲載された。役員名簿を見れば鹿ノ台の概要がよく分かり、効用が大きい。最低限、連合会長と自治会長、および各団体の長だけは掲載し、掲載されたくないという方は外して発行してほしい。役員全員については事務室にだけ情報が集約されている状態にしたらいいいのではないか。配布先も全戸(3000部印刷)ではなく、役員のみにしても良いと思う。

各委員会の長に声をかけているので、この件について連合会長と話し合いをしていきたい。

連携担当委員： 若い方だけでなく、高齢者の方も防犯の観点から個人情報を非公開にしたい人が増えている。事務所に連絡すれば分かるようにしておくというのは検討するよう連合役員会に伝える。各集会所の利用規定なども改定作業に着手しつつあるので、古い利用規定が掲載されることになる役員名簿を今の

時点で発行したくない事情もある。

意見： 私個人としては、冊子は必要ないと考える。情報を事務所に集約しておき、連合役員の担当など、最低限必要なことが分かるようになっていれば良い。

意見： 時代の趨勢として、現在では会社でも発行者責任があるので個人情報
を紙に印刷するのはあり得ないというのが一般的だ。ただし、今委員会で活躍
されている皆さんが役員名簿を必要とされているのであれば、折衷案を話し合う
など、何らかの納得のプロセスを経て変更していく必要があると思う。

意見： 高齢者でもスマホと LINE を活用するようになってきた。南1丁目でも自
治会活動で LINE を活用しており、今では私のブロックは全員がLINEグループ
に入っている。

意見： ウェブページに個人情報を掲載することも、パスワード管理を厳密化しな
ければ同じ問題が起きる。事務員さんへの問い合わせの件も、その方に情報を
渡すかどうかの判断を事務員さんに委ねるのは酷である。新たな個人情報の取
り扱いのルールを考える必要がある。

⇒菊地連合会長と話し合う機会が設けられているので、そこで話し合っていた
く。

次回

日時： 2024年11月24日(日) 13:30～16:00

***ご注意ください！日程が変更になっています**

第I部 全体会 13:30～14:30

第II部 分科会 14:30～16:00

場所： いきいきホール談話室 ⇨ 今回はいつもと違い、2階の手前のスペースです。

***12月の未来会議も日程が変更になります。新しい日程は12月22日(日)13:30～16:00
いきいきホール談話室です***

以上